



新^{しん} 緑^{みどり} ニ ュ ー ス

病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
発行 地域医療連携室 TEL. 045-984-6216 (直通)



NTR法による骨盤臓器脱手術～当院が行う手術法～

婦人科部長 清河 薫

歩いているときに股の間に丸いものが出てくることはありませんか？ 排尿がすっきりせず頻尿で悩んでいませんか？ これらは骨盤臓器脱に特徴的な症状です。過去の分娩時に骨盤底の支持組織を損傷し、その後の加齢によりさらに脆弱化して、特に重力がかかる歩行時に膀胱・子宮・腸などが垂れ下がり外に出て来るのです。症状の出方にムラがあるうちは気のせいだと思いがちですが、時間が経つにつれて常時症状があるようになります。日頃の対策として、骨盤底筋体操が症状の軽減に有効とされていますが、効果は一時的であり病気の進行を食い止めることはあまり期待できません。

治療にはペッサリーと呼ばれる装具を膈内に挿入する方法や根治手術があります。ペッサリーをいれ続けると膈粘膜がただれて出血しやすくなるので3か月に1回位のペースで外来通院して処置を受ける必要があります。どうしても性器出血があると子宮がんなどを心配してしまうこともあります。また、装着時の違和感が強いとか、どうしても途中で抜けてしまうなどペッサリーの留置が困難な方もおられます。当科ではこうした患者負担を鑑み、手術療法を積極的にお勧めしています。

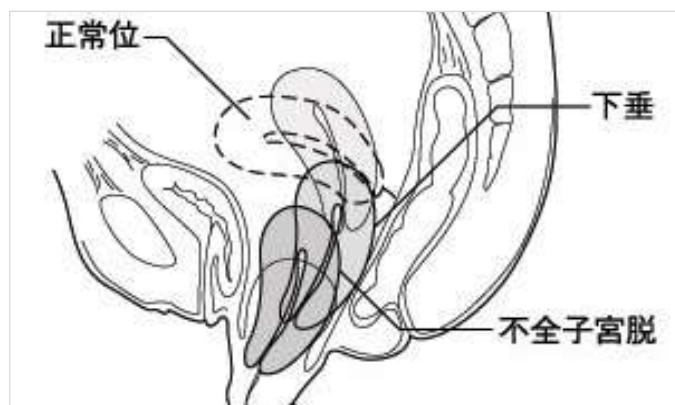
当科の手術は膈から行うNTR法と
いってお腹を切りません。メッシュなどの非吸収性人工物を一切使わずに自身の靱帯や筋膜などを利用して骨盤底を丁寧に再建・補強します。技術的には子宮を摘出することで、より効果的な再建・補強ができる
うえ、閉経女性の子宮がんや留膿



腫などの疾病予防もできるメリットがあります。ご家族様が手術に立ち会う必要がなく、基本本人が一人で来て一人で帰れるシステムになっており、入院や手術で家族に迷惑をかけてしまうという心配をする必要がありません。

当科では過去20年間で500例余りの手術実績があります。ほとんどの方が手術直後から症状の改善を実感されています。今までのストレスから解放され、以前のような快適な生活を取り戻したという喜びの声を多くいただいております。

重症度・肥満などの体質・合併症・生活様式など、患者個々にリスク因子があるため、残念ながら一部の方で骨盤臓器脱が再発します。症状が軽微で生活に支障がないものも多いですが、再手術をする方が約7.5%程度いらっしゃいます。再手術の場合、手術時間や入院期間は初回手術の半分程度で済みますので負担は軽減されます。術後、合併症で追加治療を要した方が2.5%程度いらっしゃいますが全例追加治療により無事回復されています。また、持病や偶発合併症があっても、他科の医師と協力し、総合病院の総力をあげて治療にあたりますので安心です。手術症例や合併症などの臨床データも随時更新・開示しておりますので、是非当院のホームページやWEB版みんなの健康講座などをご覧ください。



WEB版みんなの健康講座 11月より配信中

※オンライン配信

NTR法による骨盤臓器脱手術～当院が行う手術法～

婦人科部長 清河 薫





12月入職 常勤医師のご紹介

※ ご挨拶と写真は1月号に掲載します。

《 内科 》部長 春原 伸行 (はるはら のぶゆき)

● 日本内科学会総合内科専門医 ● 臨床研修指導医 ● 日本人間ドック学会人間ドック認定医



病診連携会を開催しました！

11月19日（水）ラグナスイート新横浜にて地域開業医の先生方をお招きして病診連携の会を開催しました。今年は開業医の先生方41名と当院医師27名と多くの先生方に参加していただきました。

第1部では院長からの挨拶に始まり、各科診療内容を診療部長より紹介させていただきました。第2部の懇親会では医師同士が直接顔を合わせ、活発な意見交換が行われました。本連携会を通して病院と共に地域を支える先生方と「顔の見える関係」のきっかけになれば幸いです。



部署紹介 | 地域医療連携室

地域医療連携室 課長代理 野上 雄史

地域医療連携室は、患者さんが安心して医療を受け、住み慣れた地域で継続的な生活を送れるように、当院と地域の医療機関、介護施設、自治体などの連携を支援する窓口です。具体的には患者さんのご紹介（紹介・逆紹介）に関する窓口業務を主とし、診療情報提供書などを介して情報の円滑化を図ります。また地域住民や救急隊など様々なステークホルダーに向けて講演や勉強会の企画・実施や地域医療連携に関する広報活動も担っております。外部発信のみならず、常にアンテナを張り、地域の医療資源に関する情報収集など院内にフィードバックすることも大切にしております。今後とも患者さんに寄り添った医療を提供できるようサポートして参ります。ご紹介に関する問い合わせはお気軽にご相談ください。



午後の外来受付について

かねてより午後の外来診療は原則予約制としておりましたが、11月より紹介状をお持ちの初診患者さんは午後16時まで受け付け可能です。日によって外来のない診療科や休診等の場合もございますので事前に地域医療連携室までお問い合わせのうえお越しください。

◆ 外来受診 受付時間 午前 7:30～11:30

午後 13:00～16:00 (紹介状をお持ちの初診患者さん)

◆ お問い合わせ 地域医療連携室 045-984-6216 (直通)



年末年始 (12/30～1/4) の診療体制

◇ 年末年始は24時間体制で「内科・整形外科・

脳神経外科」の『救急診療』を行っております。

◇ 急病で受診を希望される場合は、必ずお電話でお問い合わせの上、ご来院ください。 TEL 045-984-2400 (代表)

12月29日 (月)	通常診療
通常診療休診	
12月30日 (火) ～ 1月4日 (日)	
1月5日 (月)	通常診療

※薬の長期投与は原則できません。尚、疾患・症状によってはお受けできない場合もございますのでご了承ください。